

宇治情報

No.120

(体験集通算 470号)

# 宝蔵

## 小さな愛の実相

生長の家宇治別格本山 練成部 部長代行

清水志郎

宝蔵会の神の子の皆様ありがとうございます。

「愛する」その極点が礼拝である。わたしはすべての人間を礼拝せずにはいられないのである」(『人類同胞大調和六章経』二十四〜二十五頁)

「若き日のアルベルト・アインシュタインは、イタリアのパヴィアで、何をしてもなく一年間を過ごしていたことがありました。(中略)



アルベルトは、ドイツの州立高校の厳しい規律にたえきれず、学校をやめ、当時イタリアにいた家族のあとを追ってきたのでした。(中略) アルベルトは、カントの哲学書を読みふけり、気のむいた

ときにパヴィア大学の授業を聴講するだけでした。大学に正式に入学することも、単位をとることもしなかったのです。『本物の科学者』になるためには、そつした回り道が重要です」(カルロ・ロヴェッツリ著『がらりと変わって見える物理の本』十一頁)

二十世紀を代表する大科学者も、このような道を歩んでいるのです。その当時のアルベルトを見たら、多くの人は、人生から逃げ出した力の弱い人と思つたかもしれません。もしかしたら、アルベルト自身もそのように思い込み、この時期を過ごしていたのかもしれない。それにもかかわらず、人類史に名を残す、偉大なる科学者としての道を歩むことが出来たのはなぜでしょうか？

その陰には、必ず、彼の神の子実相を信じ礼拝し続けていた、家族の愛、周囲の方々の愛、大自然の無限の愛の癒しがあったに違いないのです。彼の存在そのままの絶対価値を、優しい眼差しで見守り続けてくだ(次頁に続く)



さっていた、愛の靈光があつたに違いないのです。あの人類史の不滅の栄光は、アルベルト・アインシュタインという「個性の光」を宿しながらも、さらにそれを超えた「天地」一切の愛の靈光であると言えるのです。そして、この愛の靈光とは、決して何か非日常的な特別な力ではなく、私達一人一人が日常生活の内でも当たり前実践「出来ている」、生命礼拝の「小さな愛のコトバ」の内にあるのです。

私達は、今一度この真実に感動し直すことが大切なのだと思えます。周囲の方々への優しい眼差しや微笑み、気持ちの良い挨拶、柔らかかな愛の言葉、細やかな愛の祈り。この「小さな愛のコトバ」の内に、永遠不滅に天地一切を

照らし続ける神秘力を、神様が授け宿し給うた真実に、感激し直すことが大切なのだと思えます。そして、この自分の小さな愛の一步に、神様御自身が、天地一切のものが、無限の感謝と祝福の愛念を抱いてくださっている、「生命の讃歌」を味わいし直すことが大切なのだと思えます。

今年も師走となりました。「生まれて来てくれて、生きていてくれてありがとう！永遠なる愛を輝かしてくれてありがとう！」。神様の声なき御声を丁寧に受け取り、「神の子人間絶対愛」の実相の光をもって、今此処に！いのちの内に！神の国の共悦を味わい尽くし、素敵な年末をお過ごしいたできますことを、宇治よりお祈りしております。

随想

## 自然の営みの中で

祭司部

岡田 伊都子

十二月に入ると、宝蔵神社新年祭の準備がいよいよ本格的にスタートします。

令和七年一月一日、元日の新年祭は、

久しぶりにご参列していただいて御祭を執り行なうこととなりました。皆様どうぞお越しくださいませよう、心よりお待ちしております。



宇治別  
格本山の  
境内には  
四季折々の花が咲  
きます。  
思いつく

ままに挙げてみますと、ツワフキ、口ウバイ、紅梅・白梅、木蓮、山吹、小手毬、雪柳、桜、ツツジ、皐月、藤、櫻やどんぐり、シャガ、紫陽花、夾竹桃、百日紅、萩、金木犀、椿などです。

今の時期は、末一稻荷神社付近の山茶花が咲き、宝蔵神社の神殿前には、たわわについた南天の実が赤く色づいています。

初冬の朝、参道沿いのツツジの木々を眺めて歩いていると、その枝は一斉に、差し昇る朝日の方を向いて伸びていました。桜などの落葉広葉樹は、色づいた葉を散らし、来春の開花に備えます。常緑広葉樹のツツジは、一年を通して、小さな葉っぱの一枚一枚に陽光を受けて春に花開く準備をしているのかと思うと、懸命に背伸びをして光をいっぱい浴びようとしているようで、

そのさまがいとおしく見えしました。自然の多様で緻密な生命の営みを、折に触れて身近に感じていると「今日、神様の愛や智慧をどれほど生活に生かして表現できただろう」と内省することが習慣になりました。

今年の春ごろに、祭司部で「日常業務の中で、自然の恵みへの感謝を深める取り組みをしたい」と提案があり、「神前に手向ける榊とお供えの野菜を、みんなで世話をして育ててみよう」とすぐに決まり実践しました。野菜は、秋きゅうりを栽培して、六十本ほどを収穫し、神前に次々お供えすることができました。榊は、五月下旬に苗木を六本購入し、参道沿いの斜面の一角に植えて、生育の様子を毎日ノートに記録することにしました。移植した周囲には大きく大きな杉の木々があるので、うまく根付いてくれるかと気を揉みましたが、榊の生育は良好です。

幼木が森の中で育っていく過程を調べてみると、土の中にも自然の多様で緻密な生命の営みがありました。陽射しが充分に届かない幼い木は、周囲の成長した木々に助けってもらいながら

育っていきます。木々の根は互いに繋がりが合っていて、菌根菌と共生しながら、幼木の根へと養分を供給しているのです。

## 第六一八回(十一月)短期練成会

体験感想文

T. S (60代) (女性)

夫の病気が機縁で参加させていただきました。本当は夫と一緒に参加したかったのですが、夫に「一人で行ってください」と言われたので、感謝してまずは私が受けさせていたかどうかと参加前日に心を決めて参りました。

初日の座談会で清水講師より「私の何が足りないのかを思うのではなく、自分を尊敬し礼拝することが大切です。あなたの幸せがご主人の幸せです」とご指導いただきました。神様の実相に感謝し、自分を赦し自分を礼拝し、自分が赦されていることを信じ切ることが大切であること、もっともっと喜んで

すべてがすでに完全に用意されている神様の世界に心を合わせて、日一日を自然の営みの中で、魂がよるこび満足する生活をしたいと思います。



その喜びを表現しないとイケない、と切実に思いました。すべての出来事は私の中にある神

様の愛を引き出してくださる観世音菩薩様の御働きであることをわからせていただき、喜びで胸がいっぱいになりました。この度の練成参加は、次回は夫と一緒に」と祈る思いで参りましたが、私の為にご先祖様がお導きくださいましたことがよくわかりました。

岡田浩二講師の「父母の愛に導かれて」の講話は本当に素晴らしく、「大生命の愛が生きた肉体を備えて目に見えず手で触ることができる (7頁に続く)

12月【ご先祖と共に悦びの一日講話プログラム】〈会場:大講堂〉

日付曜日	日付曜日	時間	講話及び行	講師	テキスト
<b>6日(金)～8日(日)の間【短期練成会】を開催いたします</b>					
14日 土	問題解決の鍵	10:20～11:05	開会の祈り・人間は神の子、運命の主人公	鶴岡 俊光	『日々の祈り』『栄える生活365章』
		11:15～12:00	どんな境遇も魂を磨くための砥石	阿部 秀輝	『日々の祈り』『栄える生活365章』
		12:00～13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00～13:15	体験談	高 千穂	
		13:15～14:00	愛と感謝の実践から幸福が始まる	岡田 浩二	『日々の祈り』『栄える生活365章』
		14:15～15:00	神の子の生命を“そのまま”自由に生きよ	清水 志郎	『日々の祈り』『栄える生活365章』
		15:00～15:35	【実相円満講行】実修・閉会の祈り	清水 志郎	
15日 日	必ず幸せになる道	10:20～11:05	開会の祈り・神の愛に抱かれて	岡田 浩二	『日々の祈り』『栄える生活365章』
		11:15～12:00	本当の悦び、魂の悦び	小野 大作	『日々の祈り』『栄える生活365章』
		12:00～13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00～13:15	体験談	岡田 多美子	
		13:15～14:00	人間神の子無限力、やれば出来る!	清水 志郎	『日々の祈り』『栄える生活365章』
		14:15～15:00	必ず幸せになる道	岡田 伊都子	『日々の祈り』『栄える生活365章』
		15:00～15:35	【神を讃える神想観】実修・閉会の祈り	岡田 伊都子	

21日、22日は開催いたしません

27日(金)～29日(日)に【献勞練成会】を開催いたします

今年一年の感謝を含め、ご先祖様と共に無我献身で本山の境内、道場を皆で浄めさせていただきます。宝蔵神社をはじめとする神社清掃や大講堂の清掃、カレンダー巻きなど盛りだくさんの献勞に、講話や行もあり、充実の内容です。神の子の悦びと共に新年を迎えませんか!?

- ・ 献勞のできる方  
 全期参加者のみ 参観費・奉納金無料  
 (一泊のみは4,000円、日帰りは1,500円)
- ・ 27日夜には今年最後の浄心行がございます

※プログラム等の詳細は6頁に掲載





## 「ご先祖と共に悦びの一日講話」 聴講にぜひお越しください

### ◆お申し込み方法

- ・事前予約制となっております。参加前日までにお申し込みください。  
申し込みフォーム(Facebook及びホームページ、右のURLから入れます)にて、必要事項を入力していただくか、練成部へのお電話(0774-21-2153)にてお申し込みください。



申込フォーム  
QRコード

### ◆奉納金

大人 1,500円 / 子供(3~12歳) 750円

### ◆以下の症状に該当する方は参加不可となります

発熱、息苦しさ、咳、だるさ等で体調不良の方



美味しい食事付き！



会場に飾られたお花☆



## 土日講話参加者の宿泊を受付いたします

### ◆受付対象者

- ・土日両日参加し、全講話を受講予定の方

### ◆料金

4,500円 + 土曜日の昼食代(ご随意)

(4,500円の内訳は《講話参加費2日分=3,000円》+《参籠費(一泊食事付)=1,500円です)

### ◆申し込み方法等

- ・**宿泊2日前の木曜日の17時まで**に、お電話(練成部：0774-21-2153)により、予約手続きをしてください。
- ・土曜日の夜一泊のみ宿泊できます(金曜日からの宿泊はできません)。  
※ご相談がありましたら練成部までご連絡ください。



早朝行事にも  
参加できますよ！

## ★京阪宇治駅・JR宇治駅への出迎いのバスのご案内

- ・出発時間：京阪宇治駅 9:45発、JR宇治駅 9:55発
- ・集合場所：各駅ロータリー(JR宇治駅は東側ロータリーとなります)  
出迎いは上記時間の一回のみであり、時間となりましたら出発します。  
ご希望の方は出発時間までに集合場所に来ていただくようお願いいたします。  
(※道路の混雑具合等の理由で、バスが予定時間より遅れる可能性もございます。ご理解のほどよろしく願い申し上げます。)



2024年 献劳練成会プログラム

12/27 (金)	12/28 (土)	12/29 (日)
<p>★予約制となります。当日の参加はできません。</p> <p>●日帰りの参加のお申し込みは、参加前日の17時までにお申し込みください。</p> <p>※浴衣を着た際、浴衣の裾を畳に汚す場合があります。また、汗をかいた浴衣は、畳に汚す可能性があります。ご注意ください。</p>	<p>4:45 起床 5:05 早朝行事 先通：〇〇 〇〇 聖経「甘露の法雨」 「真理の吟唱」『聖歌歌詞集』</p> <p>6:30 感謝行(15分)</p> <p>6:45 朝食・休憩 (食堂は6:45～7:30)</p> <p>7:55 聖歌・笑い</p> <p>8:00 「万物調和六章経」読誦 清水 志郎</p> <p>8:20 講話 明るいコトバが明るさを呼ぶ 岡田 伊都子 『夢の地平線』『聖経 真理の吟唱』</p> <p>9:00 休憩・笑い</p> <p>9:15 献劳③ カレンダー巻き 新練成道場内 廊下・階段・食堂 新練成道場入口 鏡拭き・階段</p> <p>10:15 休憩・笑い</p> <p>10:30 献劳④ 新練成道場内 大講堂 精舎招魂神社 玉垣磨き</p> <p>11:45 昼食休憩</p> <p>13:00 「入龍宮幽齋殿における神想観」 岡田 秀雄</p> <p>13:30 末一稲荷神社へ移動 13:40 「観世音菩薩讃歌」読誦 岡田 浩二</p> <p>14:10 献劳⑤ 末一稲荷神社 玉垣磨き並び階段磨き 太鼓橋の磨き洗い</p> <p>15:10 休憩・笑い</p> <p>15:30 献劳⑥ 末一稲荷神社 玉垣磨き並び階段磨き 太鼓橋の磨き洗い続き 写経奉安礼拝殿・幽齋殿</p> <p>16:30 夕食・入浴休憩</p> <p>18:25 聖歌・笑い</p> <p>18:30 講話 父母の愛に導かれて 鶴岡 俊光 『夢の地平線』『真理の吟唱』</p> <p>19:15 会場準備 19:25 「浄心行」 新宮 一 聖経『甘露の法雨』『万物調和六章経』 『聖歌歌詞集』 ※浄心行後、JR宇治駅、京阪宇治駅まで送りのバスを手配いたします</p> <p>20:40 体感感想文記載 就寝準備</p> <p>22:00 消灯</p>	<p>4:45 起床 5:05 早朝行事 先通：〇〇 〇〇 聖経「甘露の法雨」 「真理の吟唱」『聖歌歌詞集』</p> <p>6:30 感謝行(15分)</p> <p>6:45 朝食・休憩 (食堂は6:45～7:30)</p> <p>7:55 聖歌・笑い</p> <p>8:00 「人類同胞大調和六章経」読誦 清水 志郎</p> <p>8:20 講話 神・自然・人間は本来一体なり 岡田 浩二 『二百字日記2』『合本讃歌』</p> <p>9:00 「実相円満講行」実修 岡田 浩二</p> <p>9:30 休憩・笑い</p> <p>9:40 献劳⑦ 宝蔵神社 神殿内清掃並び玉垣磨き</p> <p>10:30 休憩・笑い</p> <p>10:45 献劳⑧ 宝蔵神社 神殿内清掃並び玉垣磨き 境内清掃・大拝殿仕上げ</p> <p>11:30 休憩・笑い</p> <p>11:50 講話 足元から平和を 清水 志郎 『二百字日記2』『合本讃歌』</p> <p>12:30 開会式・使命行進曲・挨拶</p> <p>12:40 終了予定 昼食をお召し上がりいただけます</p> <p>昼食前後に、JR宇治駅と京阪宇治駅までの送りのバスを2本手配いたします。</p> <p>《テキスト》 ・二百字日記2 ・日々祈り ・夢の地平線 ・詳説神想観 ・聖経 真理の吟唱</p> <p>《行事で使用するもの》 ・聖経四部経 ・聖経甘露の法雨・聖経天使の言葉・聖経納む甘露の法雨・聖使命菩薩讃歌 ・合本讃歌 〔観世音菩薩讃歌・大自然讃歌〕 ・人類同胞大調和六章経 ・万物調和六章経 ・聖歌歌詞集</p> <p>《持ち物》 ・洗面用具（シャンプーはありません。ご持参ください） ・筆記用具 ・着替え ・ハンカチ ・マイ箸、マイボトル ・動きやすい服装</p> <p>【参加対象者】 ・献劳のできる方 ★全期参加者のみ 参加費・奉納金無料 (それ以外の方は一泊4,000円 日帰り1,500円) ※新年祭奉仕はありません</p>
<p>京阪宇治駅とJR宇治駅に出迎いのバスを手配いたします。</p> <p>◇昼食前の ・京阪宇治駅 11:15 発 ・JR宇治駅 11:25 発</p> <p>◇練成開始前の ・京阪宇治駅 12:15 発 ・JR宇治駅 12:25 発</p> <p>に各駅2回ずつ出迎えました。</p> <p>集合場所：各駅ロータリー（運転手が「生長の家」のプラカードを持っています）</p> <p>※昼食は、宇治別荘本山でお召し上がりいただけます。（食堂 11:30～13:00）</p> <p>11:00より受付を開始いたします</p> <p>13:00 聖経「天使の言葉」読誦 岡田 浩二</p> <p>13:20 開会式・挨拶 清水 志郎</p> <p>13:30 講話 現象無し、実相独在 岡田 浩二 『日々祈り』</p> <p>14:15 休憩・笑い</p> <p>14:30 献劳説明</p> <p>献劳① 「大拝殿1F」廊下拭き・階段拭き 「大拝殿2F」畳拭き・窓ふき</p> <p>15:30 休憩・笑い</p> <p>15:50 献劳② 「大拝殿2F」窓ふき・外廊・正面階段</p> <p>16:30 夕食・入浴休憩</p> <p>18:40 聖歌・笑い</p> <p>18:45 終本「大自然讃歌」読誦 岡田 浩二</p> <p>19:15 講話 幸福は神の子の自覚から 清水 志郎 『日々祈り』『詳説神想観』</p> <p>20:00 「基本的神想観」実修 清水 志郎</p> <p>20:30 就寝準備</p> <p>22:00 消灯</p>		

(3頁から続く) ように現れてきましたのが両親の愛であります」「この喜びに会うことが出来ますのはお父さんお母さんのおかげでございます」とご指導いただきました。その後の清水講師先導の浄心行で心浄められました。

これからは岡田伊都子講師の講話でご指導いただきましたように「ありがたい、ありがたい」とすべてのことを感謝して受け、神の子の生命を輝かして生活いたします。私は神の子として新生しました。練成会で熱心にご指導いただきました講師、大変美味しいお食事をお作りくださいました食堂の皆様、練成会でお世話いただきました皆様、心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

M. I

(60代) (女性)

いつか宇治の短期練成会に参加したいという思いが重なりつつ、実家の母に会いに行くタイミングに合わせて今回参加出来ました。信仰のおかげで観の転換は早く、前向きな気持ちになるように心がけてきましたが、反省や自

責の念も多かったことに今回の練成会で気づくことが出来ました。「神様のいのちそのもので愛されて赦されていることに只々喜んだらいいのですよ」という講師の言葉にとても気持ちが楽になりました。妻の私が、母の私をもっと喜んでいればいいんだ、喜びが足りなかつたんだと気づき嬉しくてたまりませんでした。

そして久しぶりに浄心行で涙がいっぱい溢れてきました。私が生長の家に出会えたのも両親のお陰です。どんなにか深い愛で今もなお導いてくださるかと、感謝でいっぱいになりました。霊界の父は、この宇治に来たことをとても喜んでくれていると感じます。最高のご縁を引き合わせて練成会の友と出会わせてくれました。そして今快く宇治へ行かせてくれた夫に心から感謝しています。

私の希望の一つが子孫繁栄ということとを座談会で話すと、清水講師より「生長の家を喜んでやることと行事に参加することが愛行になります」とのことでしたので、これから益々喜んで生長の家の活動をしていきます。そして夫

と母に心を込めて合掌し「ありがたいでございます」とすぐに伝えます。

素晴らしい機会に恵まれて宇治の短期練成会に参加できて本当に良かったです。真心いっぱいの講話とお食事心より感謝いたします。

D. N

(40代) (男性)

仕事でうまくいかないことがあり、不安感が出てきたので宇治の練成会で行じようと思つて参加しました。

普段の生活の中で何十分も祈ることが無いので、練成会での祈りの行事は新鮮でした。早朝神想観では、既に問題は解決されてうまくいった姿を想像して、この想いが現実になるのだとイメージしました。具体的なアクションが大切な事は理解しているので、たとえうまくいかなかったとしても過度な不安を感じることなくチャレンジし続けようと思います。

目の前の問題に心をとらわれることがないように、すべては善くなるために起きているのだと信じて、日々の神想観を実践していこうと思います。

R. M (60代)〈女性〉

息子が精神に病んで入院していたが、これでいいのだろうかとか疑問に思い、知り合いの地方講師の方に相談したら「練成に言った方がいい」と勧められました。

講話の中で「不都合と見える現象が現われたら、現われたから原因は消えたのだ」と聴き、私は神の子みんなも神の子と考える自分に今までよりなつたと思います。すべてに感謝できるように心がけていきたいと思えます。

人間神の子本来無限力の真理を地域の方々に伝えていきます。特に私の友だちや近所の方で病気の方がおられて行こうか行くまいか悩んでいましたが、真理の話を伝え、普及誌を読んでいたでくよう勧めてみたいと思えました。

A. Y (60代)〈女性〉

私は今、土日祭日休みなしの所でパートで働いています。その職場がリニューアルオープンすることになり、



長期休暇がいただけました。情報誌『宝蔵』が届き、中を見ると短期練成会のプログラムが載っており、今しか行けないと思いますすぐに申し

込みました。

宇治に来ると、研修生の時にお世話になった懐かしい講師のお顔がありました。どの講師の講話も新鮮に感じられ、引き込まれて聴きました。同じお部屋の方が足が痛くて初日は夜の講話を聴きに行くことが出来ず部屋にみえました。神想観や、実相圓滿誦行実修時は、その方の圓滿完全な実相を思い描き祈りました。その方が「痛い、痛い」と言いながらも、翌日からは部屋におられることなく、全てに参加されるべく元気に過ごされている姿を見て、とても嬉しかったです。明日、個人指導を受けて帰られると聞いておりますが、どうか速やかに癒えて喜んで帰ら

れますように！

地元に戻ったら、一人でも多くの方に生長の家の真理をお伝えすることが出来るように祈り行動し、自分自身をも高め、光り輝き、人々が寄って来るような存在になりたいと思えます。

E. O (60代)〈男性〉

宇治に行くなら、十一月が気候も良くていいだろうと思っていました。丁度、都合もついたのでやってきました。講話を聴いて、なんとなくわかっていると思って今まで聞き流していた事が、詳しくわかりやすく説明していただいたことで、ストンと理解できました。また、講話の中で同じ悩みを聞き、座談会の中で色々な悩みを聞いて、自分自身のこととして、身に つまされる思いがしました。自分自身がより幸せになるために、また、まわりの人をより幸せにするために、今回の練成での学びを実践に結びつけていこうと思えました。



浄心行の様子

は、今まで溜めになりませんでした。浄心行で、とてもたもわかりやすく、とても家の空気は違いました。講話うなと感じました。講話は、今まで溜

小野講師の講話で神の子の自覚についてわかりやすく説明をしていただき、自分の考えに間違いがあることに気づきました。信徒同士で「私は神の子の自覚がまだまだなのよ」というコトバがよく出ていました。一生懸命神想観をしたり聖經読誦をすることで、その積み重ねで神の子の自覚が出てくると信じていました。今回「神の子の自覚をする、しないに関わらず神の子です。ありがとうございます」と受け取るのが神の子の自覚だ」と言われ驚きまし

より「私は神の子です、ありがとうございます」を先に持つてきて神想観や聖經読誦をしようと思いました。岡田浩二講師より浄心行説明の講話をいただきました。現象は無いと頭で



た。何ごとも努力の末に神の子の自覚や神に近づけると思っていたので、今日

今回参加を決めたのは、まず母が練成に参加すると聞いたからです。小さい子どもがいるため、遠出や外泊は難しいと考えておりましたが、協力者がいることで参加を決意しました。また、夫もすすめてくださったからです。短期練成を受け、久しぶりの練成と

めていた気持ちを吐き出すことができ、すっきりしました。ちょうど浄心行の時間にまだ小さな息子が寝てくれ、直接参加することができました。タイムングよく寝てくれて「なんて神の子なんだろう」と改めて思いました。練成行事に参加し、周りの方々のやさしさに感謝し、なんてありがたいことだろうと改めて感じました。今まで

夫に対して不満ばかりでしたが、これからは感謝していこうと思いました。私は神の子無能力だから、どんなに疲れても疲れを感じない、家事も喜んで行おうと思いました。そして父母に感謝し、これからも大切に思っていこうと思いました。ありがとうございまし

C. S (30代) (女性)

体験感想文

## ご先祖と共に悦びの一日講話

H. Y (60代) (女性)

わかつているのに、ついつい捉われて現象を善と悪にジャッジしては、何とかしなければ、の我で頑張っています。悪を思えば悪が現われ、その現われを消えていく姿と思えず、現われに引っかけっていました。「現象に出る前に悪いことを全部出しましょう」というのが「淨心行」と言われ、神の子らしくない姿を出して申し訳ないと神様の前に差し出すのが本当の懺悔だと気づけました。悪も不幸も存在しない、神罰も

### 〈神癒祈願のお礼状〉



## 娘が安産

S. U (女性)

娘は妊娠中、とても順調に仕事をしながら喜び過ぎておりました。ところが臨月に入ると医師から厳しい言葉を頂き、大変不安定な精神状態になっ

ない、自分が勝手に思い描いていただけ。「こんな思いを起こすみません」「教えていただきありがとう」というコトバを淨心行用紙に記し、本当の自分「神の子」を包み隠していたことの懺悔をしたと思います。  
清水講師の「父母の愛に導かれて」の講話では「自分の生命の内に神がいる、神は全ての全て、父母も神であるバラバラの孤独感、肉体在りの人生観は神様の世界ではない」と、少し難し

てしまいました。私もずっと見守り励ましてきたのですが、安産祈願を出させていただきました。

娘はそのことを知って安心したのか、祈願を申し込んだ三日後に母子ともに元気に出産できました。

心から感謝申し上げます。

## コンサートが成功

Y. T (女性)

この度、私の十五周年コスプレコンサートに際して、神癒祈願をお願いし

い話でした。家族になにかあると自分が悪かったからこんなことになったといつも思っていました。が、われ神の子、われ観世音菩薩なり、自分がそう思うことから父や母や家族の生命が輝き出すのだとわかりました。

素晴らしい淨心行でした。亡くなった父母や夫の顔が浮かび、皆笑顔で喜んでくれていました。沢山涙が出ました。先導の千羽講師ありがとうございました。

ました。私は昔からとても緊張しやすい性格で、特に人前に立つと体が硬くなり、頭がボーッとするぐらいになり、なかなか思うような結果が得られませんでした。  
今回、神癒祈願で私の実相顕現とコンサートの成功を祈ってもらっていると思うと、毎日の生活の中にも安心と自信がわいてきて、落ち着いて歌う姿や、コンサートの成功を想像することができました。リハーサルは緊張して少し失敗しましたが、本番は不思議と全く緊張せず、千人の観客の前で伸び伸びと楽しく歌うことができました。

あんなに上がり症な私が、ステージに立った瞬間にスーッと血の気が落ち着き、ただただ歌えることに喜びが湧いてきました。これも神様のお護りとお導き、皆様のご愛念のお陰であると



〈写経のお礼状〉

写経奉納と神想観、

先祖供養の御礼

A. Y (女性)

私は写経をさせていただけましてから二年になります。現象的には色々ありました。白内障の手術、腰の痛みがあります。今日は思い切ってお手紙を書きました。

長女でありながら、妹達に父母の面倒をみさせて、自分は結婚をしてしまいました。そして夫を裏切り、夫は私を恨んで亡くなったと思います。妹達には出来る限り物質的なことで謝罪を

思っております。誠にありがとうございました。

観客の方にも大変喜んでもらい、大成功で終わりましたことに感謝でいっぱいです。ありがとうございました。

させていただきましたが、過去の事を書くのは長くなるので書けません。神様に許されて生きたいと思います。勝手な私を許してください。(一通目のお手紙)

\* \* \*

(二通目の礼状)神様に私の気持ちを懺悔すべきだと思い、筆をとりました。長い間の心のわだかまりを神様の光にさらけ出して、とても楽になりました。昨年七月、八月と白内障の手術があり、医師からは「経過はきれいですよ」と言われ、今でも視力は一・五です。先生を信じて手術して良かったと感謝しております。

写経を送りましたから、ひどく痛かった腰は大変良くなりました。私は現在八十一歳になりました。神想観を始めとしてご先祖様への朝、夕のおつとめをさせていただいて、長い年月が

神癒の社 入龍宮幽齋殿

《新春書初め》

◎書初めの受付 12月1日～1月31日迄

◎書初め奉納金 200円以上 (大人・子ども共通)

大人 30種・子ども 10種ございます。

書初めは1年間、写経奉安礼拝殿に奉安し、讃歌・聖經の読誦を毎日行っております。

詳しくは写経課迄、お問い合わせください。

祈願部写経課 電話 0774-21-2305

経ちました。これからも先祖供養、愛行、神想観を続けて魂の向上のために生きていきたいと思えます。

毎月、宇治別格本山へ先祖供養の霊牌をお送りさせていただくのが楽しみです。私はいつもの亡くなった夫と一緒にいると思ひ、過ぎし日の楽しい思い出を懐かしく感じ、夫と会いたいと思ひ過しております。神様に感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございました。

## ◆ 12月 宇治別格本山で行われる祭典 ◆ (写経奉安式以外は参拝していただけます)

- 11日(水)10:00～ 自然災害並びに世界規模感染症慰霊塔月次祭  
 12日(木)10:10頃～ 写経奉安式 ※本山員のみで執り行います  
 (1年分の写経を写経奉安礼拝殿に奉安します)  
 13日(金)10:00～ 宝蔵神社月次祭  
 全国流産児無縁霊供養塔供養月次祭  
 19日(木)10:00～ 末一稲荷神社月次祭・精霊招魂神社月次祭

### 2025 宝蔵神社 新年のご案内

- **宝蔵神社新年祭** …1月1日元旦 11:00～(会場大拝殿)  
 ☆ぜひご参列ください
- **雑煮接待** …1月1日元旦 11:00～14:00(食堂)  
 ※限定1,000食です
- **新年祝福祈念の鏡餅奉納** … お申し込みは1月3日まで。一口1,000円以上  
 受付：お受所 (大拝殿 1階)



### 《 開催予定の行事 》

#### 「献労練成会」

12月27日(金)～29日(日)  
 (プログラム及び詳細は6頁)

※宿泊は開催初日の前日(木)17時まで、日帰り参加は参加前日の17時までにお電話でご予約ください。

#### 「ご先祖と共に悦びの一日講話」

第二週以降の土日に開催

- ・ 12月のプログラムは4頁、詳細は5頁

※2025年1月は「新年祭」が執り行われるため、短期練成会は開催されません。



### ★ オンライン個人指導(無料)の案内 ★

時 間 : 9:20～12:00、13:00～16:00

※お申し込みにより日程を調節いたします

担当講師：清水志郎本部講師、岡田浩二講師

使用媒体：Zoomまたはメッセージ

お申し込み方法



：メールアドレス [rensei@uji-sni.jp](mailto:rensei@uji-sni.jp) またはFacebookページ「生長の家宇治別格本山」までメッセージをお願い致します。メッセージにお名前、電話番号・希望日時を記入し送信してください。担当講師等の連絡事項を返信いたします。



宗教学 生長の家 宇治別格本山  
 京都府宇治市宇治塔の川 32  
 Tel.0774-21-2151  
[www.uji-sni.jp/](http://www.uji-sni.jp/)

ISO 14001 認証取得



この印刷物は古紙配合の再生紙を使用し、自然にやさしい大豆油インクで印刷しています。